



公益社団法人 兵庫県放射線技師会
 神戸市中央区元町通 5-2-3-1011
 TEL : 078-351-5172
 FAX : 078-351-2309
<http://www.hyogo-rt.org/>
 発行者/播間 利光
 編集責任者/吉井 勝

— 学術委員会 —
第8回兵庫県学術研修フォーラムのご案内

拝啓 初冬の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
 さて、「第8回兵庫県学術研修フォーラム」を下記の要領にて開催致したく存じます。
 万障お繰り合わせの上、多数ご出席くださいますよう謹んでご案内申し上げます。

敬具

日時：平成24年12月8日(土) 14:00～16:45
 場所：三宮研修センター 8階 805号室
 兵庫県神戸市中央区八幡通4丁目2-12
 TEL 078-232-0081
 参加費：会員 500円 会員以外 1,000円

【情報提供】

CTコロノグラフィーの現状とCO2自動送気装置について
 エーディア株式会社 川口 春之

【基礎講演1】14:15～

肺の解剖 気管支を中心に
 王子会 神戸循環器クリニック 大西 宏之 診療放射線技師

【基礎講演2】

結核医療の実際 ～症例から読影を学ぶ～
 西神戸医療センター 吉原 宣幸 診療放射線技師

【特別講演】 15:45～

『 呼吸器感染症の画像診断 』

医療法人社団 神鋼会 神鋼病院

副院長 鈴木 雄二郎 先生



問い合わせ先：(公社)兵庫県放射線技師会 学術担当 半部 英敏
 明舞中央病院 放射線科 078-917-2020
 E-mail: gakujiyutu8403@yahoo.co.jp

—厚生委員会—

第18回新入会員歓迎交流会
のご報告

第18回新入会員歓迎交流会を10月20日～21日に但馬長寿の郷で予定どおり開催しました。

今回は久しぶりに但馬地域で開催させていただき、参加者数は25名(内訳:未入会の方及び入会後5年未満の会員10名、入会後5年以上の会員11名、会員の家族4名)でした。但馬支部からも西浦支部長を筆頭に若手技師の方々に参加いただきありがとうございました。

また、淡路や阪神間から、遠路参加いただいた方々にも厚くお礼申し上げます。

(厚生委員 原)

—淡路支部—

淡路支部勉強会 & 忘年会のお知らせ

下記の通り、勉強会と忘年会を行いたいと思いますので、日程調整のうえ、ご参加下さいますよう、よろしくお願致します。

記

—勉強会—

日時：平成24年12月8日(土) 15:00～18:00 予定

場所：兵庫県立淡路病院 4階会議室

会費：会員、会員以外 500円

内容：

- ①講演「デリバリーFDGを用いたPET検査について」
日本メジフィジックス(株) 加藤 寛
- ②講演「将来の PACS 像」
富士フィルムメディカル(株) 伊藤 誌朗
- ③発表「マンモグラフィ画像からみる習得度の把握」
県立淡路病院 足立 旬

—忘年会—

日時：平成24年12月8日(土) 19:00～予定

場所：海鮮料理 きとら 洲本店

南あわじ市山添308-3 TEL 0799-44-3030

会費：会員 会員以外 3,000円

問い合わせ 県立淡路病院 検査・放射線部 田中章宏
TEL 0799-22-1200

—阪神支部—

第2回阪神支部学術勉強会
のお知らせ

謹啓 深秋の候、先生方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

前回の第1回勉強会が先生方の力添えのおかげで、盛況に開催できたことを御礼申し上げます。

さて、第2回勉強会を下記のごとく開催致します。今回は、最近のCTのトピックスの一つである「CT-colonography」と「心臓CT」に焦点を当てました。

阪神地区の先生方の交流の場の一つとしても、ご活用いただければ幸いです。多くの先生方にご参加していただきますようお願い申し上げます。 謹白

日時：平成24年12月13日(木) 19:00～21:00

場所：尼崎市中小企業センター401号

(阪神尼崎駅より徒歩約5分 北東へ350m)

〒660-0881 尼崎市昭和通2-6-68

TEL 06-6488-9501

参加費：会員、会員以外 500円(軽食付き)

プログラム 総司会 尼崎中央病院 西内 孝一

1. 支部長挨拶 兵庫医科大学病院 前田 勝彦
2. 情報提供 「CTCにおける自動炭酸ガス送気装置
プロトCO2Lの有用性について」
エーディア株式会社(エーザイグループ) 内田 三四郎
3. 発表 座長 明和病院 樽岡 照知
 - 1)「CT-colonographyの初期経験
～え?CTC始めるの!??～」
尼崎中央病院 宮地 和明
 - 2)「CT-colonographyの画像の見方
～polyp or 残渣～」
尼崎中央病院 中川 隼士
4. 発表 座長 兵庫医科大学病院 梅原 孝好
 - 1)「心臓CTの基礎から応用まで」
尼崎中央病院 鎌田 照哲

お問い合わせ先

尼崎中央病院

画像診断部門 鎌田 照哲

TEL (06)6499-3045(内線 305)

神戸頭部研究会からの お知らせ

前回の頭部研究会は『脳卒中をやっつけろ!』～急性期脳梗塞治療の現状と近未来～のテーマで岐阜大学脳神経外科 臨床教授 吉村紳一先生に御講演をいただきました。会場はほぼ満席近くのご参加者で大盛況の!! 特別講演会となりました。講演では脳梗塞に関する基礎的事項から最先端のIVR手技までを、写真や実際の臨床画像を多く取り入れられ、本当に分かりやすい内容でした。その中で、現在ではDrip-Ship-Retrieveの流れを構築されていること。これが広く整備されると急性期脳梗塞の治療が大きく飛躍することも理解出来ました。また、ブランクの性状を知るための検査法では、先端的手技を含め臨床に必要な情報も分かりました。初めての企画「教えて!! 吉村先生」では多くの質問にお答えいただき、まさにその場で疑問解消となりましたね。多数のご質問をありがとうございました。

更に、大変嬉しいことに本特別講演会の模様が吉村先生のブログに掲載されました。これは要チェックです!!

さて、今月の定例会はお休みさせていただきます。下記の通り恒例の大忘年会を開催致しますので、お時間がありましたら、お誘い合わせの上是非ご参加下さい!! (田上修二)

題 目 : 恒例? 大忘年会

日 時 : 平成24年12月1日(土)18:00～

会 場 : スミ火や 充(じゅう)

神戸市中央区下山手通2-12-21

生田ソシアルビル2F

会 費 : 5,000円まで… 飲み放題!

店を貸切りましたので気兼ねなく大騒ぎか!!

連絡先

吉田病院 放射線科 森 勇樹

TEL 078-576-2773

第 149 回神戸画像研究会のご案内

日 時 : 平成24年12月20日(木)18:30～20:30

場 所 : ホクシンメディカル神戸本社営業部 1階会議室

TEL(078)806-6772

演 題 : 「心臓MRIの基礎と応用」(仮題)

演 者 : シーメンス担当

参加費 : 会員・会員以外 500円

お問い合わせ先

北都病院 放射線科 稲葉

TEL : 078-583-1771

第 57 回いちょう会(斎暢会)開催の ご案内

謹啓 向寒の候、皆様におかれましてはますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

第57回定例会を下記の日程にて開催いたします。ご多忙中とは存じますが、皆様のご参加をお待ち申し上げます。 謹白
記

◎第57回 神戸開催 第3木曜日

日 時 : 平成24年12月20日(木)18:30～20:30

場 所 : 神鋼病院 新棟5F 大会議室

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1-4-47

内 容 : I. 胃X線撮影 ～胃上部撮影～

II. 胃X線読影 ～隆起性病変～

III. 「症例検討」3症例程度

参加費 : 500円/1回

※日本消化器がん検診学会

胃がん検診専門技師認定制度更新単位(認定)

連絡先

恵生会アプローチワークリニック

放射線科 井戸 昌之

TEL 06-6377-5620

(お問い合わせは16時以降にお願い致します)

E-mail: m-ido@keiseikai-appl.jp

第 30 回「MRI の基本」読書会のご案内

当会は、「MRI の基本 パワーテキスト」を輪読形式で読む勉強会です。重要な部分や理解しにくい部分は、スライドを使用したり、ディスカッションして理解を深めていきます。現在、三名の方に司会進行役として参加していただいております。毎回趣向を凝らした内容になっています。興味のある章、または知りたい章だけでも結構ですので、是非ご参加ください。

第30回は、「Part I MRI の基本概念」

第6章 組織コントラスト:いくつかの臨床応用

(前回の進み具合により変更あり)

日 時 : 平成24年12月20日(木) 19:00～21:00

場 所 : 兵庫県立リハビリテーション中央病院 2F

第2・第3研修室

会 費 : 会員・会員以外 100円

内 容 : 「MRI の基本 パワーテキスト」監訳 荒木 力

お問い合わせ先

兵庫県立リハビリテーション中央病院

放射線科 鳥居

TEL 078-927-2727(代表)

第6回近畿救急撮影セミナーのご案内

日時：平成25年2月2日(土) 13:30～16:30
(受付13:00～)

会場：天満橋 OMMビル 2F 1・2会議
〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31
HP: <http://www.omm.co.jp/index.php>

京阪電車「天満橋」駅東口
地下鉄谷町線「天満橋」駅北改札口から
OMM 地下2階に連絡

***会場が以前と異なります。ご注意ください。**

参加費：1,000円
日本救急撮影技師認定機構対象セミナー 2ポイント

【開催内容】小児救急

【特別講演】13:30～14:30

「小児救急疾患の画像診断」

国立成育医療研究センター 放射線診療部
放射線診断科 宮坂実木子 先生

【技術講演1】14:40～15:20

「小児の撮影について」

国立成育医療研究センター 放射線診療部
大坪恵理子 先生

【技術講演2】15:20～16:00

「小児CT撮影の被ばくに関する考察」

浜松医科大学医学部附属病院 放射線部
竹井泰孝 先生

【ディスカッション】16:00～

事務局：兵庫県災害医療センター 放射線課内 宮安 孝行
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-3-1
TEL 078-241-3131 FAX 078-241-2772

～JARTより～

診療放射線技師基礎講習 近畿地域開催について

今年度、近畿地域で開催される(公社)日本診療放射線技師会 診療放射線技師基礎講習を下記のとおり予定しております。また、詳細は当会ホームページにて確認下さい。申し込みについては JART ホームページよりお願いいたします。

「一般撮影」

日時：平成25年2月11日(月祝) 9:30～17:40
(9:00受付開始)

場所：奈良県立医科大学附属病院 第一臨床講義室
奈良県橿原市四条町840

最寄駅 近鉄 橿原線「八木西口」駅
JR 桜井線「畝傍」駅

申込方法：会員・会員以外とも日放技 HP「JART 情報システム」からの申し込みをお願いします

受講料：会員3,000円、会員以外6,000円
(ただし、検定試験料1,000円を含む)

問い合わせ先 三木市立三木市民病院 後藤 吉弘
TEL 0794-83-5000 (内線2280)
e-mail : yoshihirogotoh@yahoo.co.jp

求人情報

詳細ご希望の方は兵庫県放射線技師会まで

※郵送された「シャカステン」本誌
もしくは
HP内「会員専用ページ」をご覧ください。

【兵庫県放射線技師会事務所について】

お電話による対応時間は

月～金 の 10:00～16:30 です。

時間厳守およびおかけ間違いのないよう
願います。

TEL(078)351-5172

～医療制度改革特別委員会～

診療放射線技師のための医療経済学入門講座 Vol.6

<消費税と社会保障>

助： 格さん、今日は消費税と社会保障の話かい？

格： 最近、話題になったからね。ところで、助さん、消費税が8～10%になるんだけど、どう思ってるの？

助： そうだね…、負担が増えるのは辛いけど、仕方がないようにも思うし…

格： なるほど

助： でも、よく言われていることだけど、こんなに不景気でデフレの時に消費税をあげれば益々財布の紐がかたくなって消費が減少する、というのも納得がいくし…

格： なるほど

助： でも、これだけ国の借金があればなんとか収入を増やして借金を少なくしないといけないとも思うし…

格： なるほど

助： それに、社会保障費というのは年々上昇するし、そんな中で今の社会保障の充実や維持をしようと思えば、その財源は確保しないとイケないと思うし…、でも、国はその税金をきちんと使ってくれるのかなあ、という心配もある…

格： なるほど

助： とはいくものの、給与が下がっている中で消費税が上がるとなれば、そのしわ寄せはおいらの小遣いに影響するかもしれないし…

格： なるほど

助： でも、経済成長、成長戦略がうまくいけば増税なんて必要ない、とも言われているし…

格： なるほど

助： 格さん、さっきから、なるほど、しか言わないけど、どうなってんの？

格： いや～、助さん偉いなと思ってさ。社会情勢をよく知っているし、それを自分で解釈しようとしているな～ってね。それに、なによりも、感情論で税金を払いたくないなんて一言も言わなかっただろう。

助： まあ～、格さんにそう褒められると…

格： 中にはさ、税金を払うか払わないか、払いたいか払いたくないかの議論になることもあるじゃない？

助： あるよね。

格： 税金を払いたいか払いたくないかといえば、大方の人は払いたくないと、払わなくて済むなら払いたくない、とね。それに、日本ではいろんな不祥事があつたりして…

助： 税金を納めてもきちんと使ってくれないんじゃないか、誰かが得するんじゃないか、なんて不信をもってしまうだろうね。

格： でも税金というのは、本来は国がいったん集めて、それを必要とするところへ分配して、国民の生活をよくするために使うんだよね。

助： そうじゃないと、だれも税金を払わなくなってしまうよ…

格： 日本では税金は取られるものという感覚が根付いているような気がするけど、その点北欧は税金を取られているっていう感じはないようなんだ。

助： あれだけ高い消費税で収入の半分以上が税金でもかい？

格： そうみたいだよ。その分、還元されている。政策的に納得できるように分配されているってことかもしれない。たとえば教育費がタダなようにね。

助： 確か医療費もタダだったかな？

格： そんなふうに、つまりは社会保障給付率が高いと言えるんだね。

助： 国が変われば違うもんなんだね。

格： だよな。それと累進性とか逆進性という言葉聞いたことがあるだろう。

助： あるよ。消費税は逆進性がある、ってことはよく言われているよ。

格： 逆進性というのは所得が少ない人の方が税負担が重くなってしまふ、ってことだよな。

助： 高所得者のほうが得？

格：まあ、そうだよ。基礎消費というものがあるよね。人間が生きていく上で必要なもの。たとえば、食糧や衣服なんかがそうだろうね。これらは所得にあまり関係なく誰が必要として消費、購入する。すると、低所得者の収入に占めるこの基礎消費の割合は高い。そこへ消費税が増税されると、その負担は高所得者に比べて大きくなるよね。

助：そういうことになるね。

格：で、ここでだ、この基礎消費や逆進性を頭に入れながら、消費税と社会保障の関係を考えてみようと思うけど、さっき言った北欧はどうして税金を取られているっていう感じがなくのかということにも関係するんだけど・・・、ちょっとだけ算数を使って考えたいんだ・・・

助：え～～、ほんとうに算数だけ・・・？

格：ほんとうだよ、+、-、×、÷だけだよ。あとはちょっと頭をひねるだけ・・・

助：ん、まあ～、いいよ・・・

格：じゃ、始めよう。今からの内容は権丈氏の勿凝学問 46 を参考して話すね。まずはこの式。個人の消費というのは $C = B + cY$ で表され、 C は消費、 B は基礎消費、 c は限界消費性向、 Y は所得になる。

助：・・・？ 何なん、これ？

格：つまりは、個人の消費というのは、基礎消費、食糧とか衣服のように生きていくためにどうしても必要で消費するもの、それが B 。それに cY を加えたものだとやっている。

助： cY って何？

格： c は限界消費性向、 Y は所得だから cY は限界消費ということになるんだね。

助：・・・？？

格：まずは、限界という言葉、これは経済学ではよく出てくるんだけど、「追加」と読み替えた方がわかりやすい。そうすると cY は追加消費。

助：なるほど、追加的に何かを買うんだね。

格：その通り。だから c は限界消費性向ということで、追加的に何かを買おうとする意思や行動という感じかな。それに所得をかける。そうすると所得に対する追加的な消費の傾向、量がわかる。ここまではいいかい？

助：OK、なんとか・・・

格：じゃ、次に進もう。消費税の支払税額を T 、消費税率を t とすれば、 $T = t(B + cY)$ となるよね。

助：なりそうだ・・・、おそらく・・・

格：支払税額は消費したそのものの全体額に税率をかければいいんだよね。だから、ある個人の消費は $C = B + cY$ だったから、右辺に税率 t をかけると $T = t(B + cY)$ の式が出来上がる。

助：ほいほい

格：さあ、次だ。ここで平均税率を考える。平均税率は所得に対してどれくらい税金を払っているかということになるから $T = t(B + cY)$ の式を両辺を所得 Y で割ってやればいい。すると $\frac{T}{Y} = \frac{t(B+cY)}{Y}$ となって、これを整理すると $\frac{T}{Y} = \frac{tB}{Y} + tc$ となる。いいかな？

助：あれをこうやって・・・、これが cY が消えて・・・ OK だ！

格：そこで、この式を見ると、このままだと所得の低い人の方が高い人よりも平均税率は高いということになるよね。

助：・・・？

格：所得の高い人というのは、つまりは分母の Y が大きい人ということになる。そうすると支払税額 T が分子だから大きい分母で割ると数値は小さくなる。逆は逆だ。所得 Y が大きい人は平均税率は小さくて済む。だから、逆進性を持つということになる。右辺に注目すれば、 tc は追加的な消費行動だから、低所得者はないと仮定すれば、基礎消費 $\frac{tB}{Y}$ だけに注目しても同じことが言えるよね。逆進性があるよね。

助：やっぱり消費税は逆進性があるじゃないか

格：まだ続きがあるんだよ。そこでだ、消費税から得られた税收で社会保障を充実させる。つまりは、所得水準に関係なく国が一人当たり G だけの社会保障サービスを国民に給付すると考えよう。そうだな、教育費が無料、大学授業料や介護サービスが無料になる、というようなことを考える。

助：それって、結構助かるよね。

格：そうだろう。それを、先ほどの $T = t(B + cY)$ の式に追加すると、 G だけの社会保障サービスが給付されるんだから、消費税のネットの支払いは $T = t(B + cY) - G$ となるよね。

助：一旦税金を支払ったんだけど G というサービスがタダで受けられたと考えればいいのかい？

格：そうだよ。現金じゃなくても現物給付されればその費用は支払わなくて済むからね。そうすれば支出は軽減されると考える。

助：なるほど

格：それを平均税率の式で表すと

$$\frac{T}{Y} = \frac{t(B+cY)-G}{Y} \text{ だから、整理すると } \frac{T}{Y} = \frac{tB-G}{Y} + tc \text{ となる。}$$

助さん、いいかな？

助：OKだよ。

格：じゃ、ここで $\frac{tB-G}{Y}$ に注目する。ちょっと頭の体操だ。まず、 $tB = G$ なら、つまり基礎消費 B に消費税率 t をかけた額、すなわち生きていく上で必要なものを買って税金を払った額と同じだけ国からの社会保障給付 G が受けられるとすれば……

助：え〜〜と、分子が0になるから tc だけになる、ということは……

格：助さんいいね〜。tcは追加的に消費したモノへの税額となるから…、つまりそれは、生きていく上で必ずしも必要とはしない、乱暴に言えば贅沢品とでもいえるかな、それに対する税額だから結局は基礎消費以外の追加的な消費のみに消費税がかかっていることになる。ということで比例税率ということになる。誰もが贅沢しただけ税金を払う。

助：それぞれ

格： $tB < G$ ならどうだい？

助：基礎消費の税額よりも国からの社会保障サービスの方が多くなってよ。

格：その通り。すると分子は0より小さくなるから、基礎消費に対する税負担はなくなる。そして、所得が低いほど、つまりは分母の Y が小さいほど平均税率は低くなる。つまりは税金の支払いが少なくなる。ということは所得が高ければ税負担が増えるから、累進税となる。

助：へ〜、逆進性が累進性変わったよ。

格：日本よりも福祉政策が充実している福祉先進諸国はこういう理由のもと消費課税により社会保障の充実を図っているというところらしい。

助：なるほどね。社会保障というのはそういう役割があるんだね。

格：医療費や介護費が無料になれば、低所得者の人は助かるよね。基礎消費を削って医療費に回していると考えれば、その分社会保障サービスが給付されれば十分な食事ができたりする、というふうにも考えられるよね。

助：あつしなんかは、教育費、特に大学の授業料が無料なんてことになれば、すいぶん助かるよ。その分、他にお金が回せる。…ってことは、追加的な消費が増える？せつせと貯蓄しなくてもいい？？景気回復に役立つ？？

格：まあ、いろいろと考えられるよね。大きな政府というのは、北欧のように税を多く取って社会保障を充実している国、つまりは国の関与が比較的大きいということ。そして小さな政府というのは出来るだけ国の関与は避ける、税金もあまり取らない。その代わり自己責任が発生する。アメリカがそうだね。消費税と社会保障、大きな政府小さな政府、社会保障をどう考えるかなんだよね。税すなわち国民負担率の話はまたの機会に用意しているので今日はここまでしよう。

助：続きはまたの機会…、賛成だね。今日は、ちょっと頭を使いすぎたよ。でも、こんな考え方もあるんだと納得したね。

格：余談だけど、参考にした権文氏は慶応の教授をされているんだけど、医療や年金の専門家なんだよね。それに医療の現場をよく理解されている。その権文氏が勿凝学問としてほぼ毎日ホームページを更新されていて、政治学をまじえて非常にわかりやすく、そしておもしろく書かれている。助さんも一度のぞいてみればいいと思うよ。

助：そうだね。一度みてみるよ。

格：じゃ、久々に行くか、頭も使って熱くなったし…

助：どこに？

格：美人三姉妹…

助：いいね。頭を冷やそう。そして心を温めよう。Cool head and Warm heart!

格：それって、使い方間違っていないかい？

<文責：蓬萊洋一（市立小野市民病院中央放射線室 経済学修士）>

参考文献 権文善一 勿凝学問 46,107

《12月スケジュール(シャウカステン掲載分)》

12/1	(土)	ビリヤード同好会 神戸頭部研究会	p.2 p.4
12/2	(日)		
12/3	(月)		
12/4	(火)		
12/5	(水)		
12/6	(木)		
12/7	(金)		
12/8	(土)	兵庫県学術研修フォーラム 淡路支部勉強会&忘年会	p.1 p.3
12/9	(日)		
12/10	(月)		
12/11	(火)		
12/12	(水)		
12/13	(木)	阪神支部学術勉強会	p.3
12/14	(金)		
12/15	(土)		
12/16	(日)		
12/17	(月)		
12/18	(火)		
12/19	(水)		
12/20	(木)	神戸画像研究会 いちよう会(斎場) 「MRIの基本」読書会	p.4 p.4 p.4
12/21	(金)		
12/22	(土)		
12/23	(日)		
12/24	(月)		
12/25	(火)		
12/26	(水)		
12/27	(木)		
12/28	(金)		
12/29	(土)		
12/30	(日)		
12/31	(月)		

《1月スケジュール(シャウカステン掲載分)》

1/1	(火)		
1/2	(水)		
1/3	(木)		
1/4	(金)		
1/5	(土)		
1/6	(日)		
1/7	(月)		
1/8	(火)		
1/9	(水)		
1/10	(木)		
1/11	(金)	賀詞交歓会	p.2
1/12	(土)		
1/13	(日)		
1/14	(月)		
1/15	(火)		

ニュース原稿等の投稿について

ニュース・ご意見は、下記いずれかの方法でお送りください。FAXご利用の方は送信元のFAX番号並びに送信者氏名の記入をお願いします。

なお、電子メールをご利用の方は、悪質なウィルスメールとの鑑別のため、お手数ですが件名の一部に「シャウカステン〇月号」の記入をお願いいたします。
(不明なメールに関しては、開封せずに消去することがあります。)

原稿締切日は 前月の第3木曜日です。

E-mail : hyogo_gishikai_koho@yahoo.co.jp

(添付ファイル形式 Microsoft Word)

FAX : 078-382-6429

郵送 : 〒650-0017

神戸市中央区楠町7-5-2

神戸大学病院 放射線部

吉井 勝 宛

会費納入はお済みでしょうか？

本会は皆様の会費によって運営されています。会費納入期限が9月30日となっております。スムーズな会務運営のため、早期の会費納入にご協力いただきますよう、お願いいたします。なお、事務手続き上、12月中旬時点にて会費未納の方は発刊物の停止を平成25年1月1日以降より行います。申し訳ありませんが、ご了承ください。

会費納入状況（平成24年10月31日現在）

会 員 数 : 1, 286名

会 費 納 入 率 : 73. 25%

会 費 未 納 者 数 : 344名

(前年度会費未納者数40名)